

「バリアフリー体験コーナー」(万代シティバスまつり2017)

名称： バリアフリー体験コーナー（万代シティバスまつり2017：主催 新潟交通株式会社）【ブース設置】

日時： 平成29年9月10日（日） 10：00～16：00

場所： 万代シティ通り・ガルベストーン通り（新潟県新潟市中央区）

主催： 北陸信越運輸局（交通政策部消費者行政・情報課）

参加者： ブース訪問の一般の方々 約130名（体験者は約50名）（まつり来訪者約 1 万人：主催者発表）

目的：高齢者・障害者等が安心して日常生活を送れるために、その社会参加に積極的に協力する「心のバリアフリー」を理解してもらうため、『バリアフリー体験コーナー』を設置。当コーナーでは、『高齢者疑似体験』及び『車イスでのバス乗降体験』ができ、『高齢者疑似体験』は白内障や足腰の衰えを特殊ゴーグルや特殊サポーターの装着により疑似体験ができるもの、『車イスでのバス乗降体験』は実際に車イスに乗ってノンステップバスの乗降等が体験できるものとした。また、関連するパネルを展示した。

会場の声、アンケートから：『バスにバギーを載せたとき、たたんでくれと言われたことがある』『バスのタイヤハウスの上には座席を設けることは出来ないのか』『ベビーカーもたたまず載せれて良い。載せる時手伝ってもらえるのは知らなかった。子連れにやさしいがもっと周知が必要』『（バスで）ベビーカーにやさしくなってくれるとうれしい』『普段できない体験でした』『来年も継続してほしい』『（高齢者疑似体験で）意外と見えないと思った』

